

請求の範囲

- [請求項1] 生鮮品を収容する収容手段と、
収容手段に収容された前記生鮮品の状態に関する状態情報の特定が可能な第1特定手段と、
収容手段に収容された前記生鮮品の状態に関する状態情報の特定が可能であり、前記第1特定手段とは異なる第2特定手段と、
前記生鮮品について前記第1特定手段に第1時刻に特定された前記状態情報に関する第1状態情報、および、当該生鮮品について前記第2特定手段に当該第1時刻とは異なる第2時刻に特定された前記状態情報に関する第2状態情報の少なくとも一方を、予め定められた条件に基づいて調整する調整手段と、
を備える調整システム。
- [請求項2] 前記調整手段は、前記第2状態情報を、前記第1状態情報に関して定められた調整態様により調整することを特徴とする請求項1記載の調整システム。
- [請求項3] 前記第1特定手段に特定された前記状態情報が示す前記状態の指標の種類は、前記第2特定手段に特定された前記状態情報が示す前記状態の指標の種類とは異なり、
前記調整手段は、前記第2状態情報に係る前記指標の種類を、前記第1状態情報に係る前記指標の種類と同一にして前記調整をすることを特徴とする請求項2記載の調整システム。
- [請求項4] 前記調整手段は、前記第1状態情報に応じて、前記第2状態情報を調整することを特徴とする請求項2記載の調整システム。
- [請求項5] 前記調整手段は、前記第1状態情報と、前記第2状態情報との関係について予め定められた条件を満たさない場合、当該第1状態情報に応じた当該第2状態情報の前記調整をしないことを特徴とする請求項4記載の調整システム。
- [請求項6] 前記関係について定められた前記条件は、前記第1時刻と前記第2

時刻との間隔が、予め定められた期間以下であることを特徴とする請求項5記載の調整システム。

[請求項7] 収容手段に収容された前記生鮮品の状態に関する状態情報の特定が可能であり、前記第1特定手段および前記第2特定手段の何れとも異なる第3特定手段をさらに備え、

前記調整手段は、前記第1時刻との間隔が所定期間内の第3時刻に前記生鮮品について前記第3特定手段に特定された第3状態情報に応じて前記第1状態情報を調整し、前記第2時刻との間隔が所定期間内の第4時刻に当該生鮮品について当該第3特定手段に特定された第4状態情報に応じて前記第2状態情報を調整することを特徴とする請求項2記載の調整システム。

[請求項8] 前記生鮮品は、前記第1時刻と前記第3時刻とで同じ収容手段に収容され、前記第2時刻と前記第4時刻とで同じ収容手段に収容され、当該第1時刻と当該第2時刻とで、それぞれ異なる収容手段に収容されていることを特徴とする請求項7記載の調整システム。

[請求項9] 各々が生鮮品の状態に関する状態情報の特定を可能であり、各々が前記第1特定手段および前記第2特定手段の何れとも異なる複数の特定手段をさらに備え、

前記調整手段は、前記複数の特定手段に特定された複数の状態情報を用いて、前記第1状態情報および前記第2状態情報を調整することを特徴とする請求項2記載の調整システム。

[請求項10] 前記調整手段は、前記複数の特定手段に特定された複数の状態情報のうち前記第1状態情報に関して定められた第1条件を満たす状態情報の各々に応じて当該第1状態情報を調整し、当該複数の状態情報のうち前記第2状態情報に関して定められた第2条件を満たす状態情報の各々に応じて当該第2状態情報を調整することを特徴とする請求項9記載の調整システム。

[請求項11] 前記第1条件は、前記第1状態情報に係る前記生鮮品の種類と、前

記第 1 時刻における当該生鮮品の状態および／または環境について定められた条件であり、

前記第 2 条件は、前記第 2 状態情報に係る前記生鮮品の種類と、前記第 2 時刻における当該生鮮品の状態および／または環境について定められた条件であることを特徴とする請求項 10 記載の調整システム。

[請求項12] 生鮮品を収容する収容手段における当該生鮮品の状態に関する状態情報を特定する第 1 特定手段から当該状態情報を取得する第 1 取得手段と、

収容手段における前記生鮮品の状態に関する状態情報の特定が可能であり前記第 1 特定手段とは異なる第 2 特定手段から当該状態情報を取得する第 2 取得手段と、

前記生鮮品について前記第 1 特定手段に第 1 時刻に特定された前記状態情報に関する第 1 状態情報、および、当該生鮮品について前記第 2 特定手段に当該第 1 時刻とは異なる第 2 時刻に特定された前記状態情報に関する第 2 状態情報の少なくとも一方を、予め定められた条件に基づいて調整する調整手段と、
を備える調整システム。

[請求項13] 生鮮品を収容する収容手段に収容された当該生鮮品の状態に関する状態情報を第 1 特定手段により特定する第 1 特定工程と、

収容手段に収容された前記生鮮品の状態に関する状態情報を前記第 1 特定手段とは異なる第 2 特定手段により特定する第 2 特定工程と、

前記生鮮品について前記第 1 特定工程により第 1 時刻に特定された前記状態情報に関する第 1 状態情報、および、当該生鮮品について前記第 2 特定工程により当該第 1 時刻とは異なる第 2 時刻に特定された前記状態情報に関する第 2 状態情報の少なくとも一方を、予め定められた条件に基づいて調整する調整工程と、
を含む調整方法。